

戸外遊びが気持ちいい季節♪ いろいろな遊びができて楽しいね！



うまく滑れるかなあ？

バランスをといながら滑る

滑り台、大好き！

何度も滑ったら、1人で滑れるようになったよ！



玉を持って、投げてみるよ！

バイキンに向かってエイ！

投げる

健康な
心と体

風が心地よく、戸外遊びが楽しめる季節になりました。夏前までは、お散歩カーにみんなを乗せてから「砂場まで出発！」という感じでしたが、今では靴を履くと、自分のペースでトコトコ歩き始めたり、保育者や友達と手をつないで出掛けたりすることができるようになりました。「一緒に行こう」と保育者の手を引っ張る子、お兄さんやお姉さんが遊んでいる方に小走りで近寄って行く子、目的はそれぞれですが、みんな戸外に出ることをとても喜んでいます。体をたくさん動かしながら、様々な体の使い方も覚えてきています。戸外でたくさん遊んだ日は、心も体も発散でき、給食をモリモリ食べたり、ぐっすりお昼寝したりなど、その後の生活も意欲的に気持ちよく過ごす事ができます。今後も、ひとりひとりの発達や興味に合わせた戸外遊びが存分に楽しめるようにしていきたいと思います！

楽しみながら
様々な体の使い方も習得しています！



ゴールの中に入るかな？

蹴る

投げる

僕、サッカー選手みたいでしょ？



手をつないでもらって、安心♡

下る・降りる

登る

1人で山登りに挑戦だ！
よいしょ、よいしょ！

五感で初秋の自然に触れて・・・

自然との関わり

生命尊重

こちょこちょ～♡ネコジャラシを見つけたよ！



園庭でネコジャラシを見付け「こちょこちょ～」とすると大喜びで逃げ回る子ども達。手に渡すと、真似して保育者や友達にこちょこちょして、これまた大喜び！じーっと見たり、触ってみたり、身近な自然に触れながら、子ども達はどんなことを感じているのでしょうか？言葉では表さないかもしれませんが「こんな匂いがするんだ（嗅覚）」「触ると少しツツンしているな（触覚）」「ゆらゆら揺れるな（視覚）」「さらさら音がする（聴覚）」子ども達の表情や動きから、五感をたっぷり働かせて遊んでいるな～と感じます。好奇心のかたまりの子ども達、「もしかして、食べられるの？（味覚）」などの気持ちもあるかもしれませんね！！

お花、ささるかな？

ここに穴見付けた！よーく見て・・・

れんげ流 生け花教室！？

センニチコウの花に触れられるように触っておくと、虫かごの穴に茎が入ることを発見しました。そこからは、生け花教室開校！花を持ち、穴を見て、集中して通していきます。何でも遊び道具にしてしまう子ども達。「面白そう！」ともも組さんも真似して遊び始めました。皆さん、結構なお手前でございました♡

お花がたくさん咲いたみたいだね！



「イヤイヤ期とどう付き合う？」

～思い通りにいかないのが当たり前・・・ありのままの姿を受け止めながら～

最近、「イヤイヤ期が始まったみたいで、困っちゃいます」と悩んでいるお宅が多いように感じます。そんな子ども達に、怒れてしまったり、“うまく子育てできない”と、自信を無くしてしまったりしていませんか？

1歳後半から2歳頃からは、子どもに自我が芽生え、いろいろな事が少しずつ自分でできるようになると同時に自己主張が強まってくる時期です。いろいろなことが自分でできるようになるとはいえ、まだ、思い通りに身体を動かせる訳ではない、自分の気持ちをうまく言葉にできない・・・そうしたもどかしい気持ちが「イヤ！」という感情につながるというわけです。

保育園では・・・

給食、食べたくないよ～！

まだ、遊びたいよ～！

こんな時、私達は・・・

子どもの言葉に共感する

「〇〇したいんだね」「その気持ち分かるよ」と声を掛けるだけでも、「分かってもらえた」と感じ、気持ちが落ち着くものです。



服を着るの嫌だよ～！

椅子の上に立って遊びたいよ～！

気持ちが切替えられるようにする

「これとこれ、どっちがいいかな？」と新しい提案をし、子どもに選んでもらったり、「この服、素敵だから私が着てもいい？」と声を掛けたりすると、ケロッとして気持ちを切り替えられることもあります。

分かりやすくルールを話す

危険なこと、マナー違反なことはやめさせたいものです。「ダメよ！」ではなく「椅子の上に立って落ちたら怪我して痛いから降りようね」「そうになったら先生悲しいな」と丁寧に話すと、よく聞いてくれます。

うまくいく時ばかりではありませんが、子ども達を尊重しながら対応するように心掛けています！もちろん、できた時やうまく折り合いがつけられた時には、たっぷり褒めることも忘れないようにしています。